

第 48 回名東福祉大学校

教養講座開講式ならびに第 1 日目講座
9 月 28 日(木) 名東文化小劇場

長尾会長挨拶

市内では、名東区なごやか連だけの、福祉大学校教養講座、今回は 5 日間にわたっての講座へ 292 名の受講者がいます。10 月 30 日の紅葉狩り、日帰り研修旅行、趣味の作品展と秋の行事が続きますが、沢山の参加があることを期待しています。

堀福祉課長挨拶

第 48 回福祉大学校の開講おめでとうございます。講座内容が素晴らしいと伺っておりますが、今年も、期待しております。

第 1 時限 講演「音読のすすめ」 庄野俊哉

「コロナやマスク、話す機会が減っていませんか。話すこと、大きく口を開けることは顔面の筋肉の衰えを防ぐのみならず、聴覚も刺激され脳内の血流が増え、老化を防ぎます。」「呼吸も大切です、背もたれから拳一つ背を離し、お腹を膨らませて鼻から息を吸い、ゆっくりと口から吐きます。」「毎日、500 字程度の文を音読しましょう。」「口は大きく開け、言葉は明瞭に、250 字/分位の速さが良いでしょう。」「継続が大切です、必ず報われます。」



第 2 時限 演奏 和太鼓おかげグループ

大音量・躍動に満ちた 10 曲一時間の演奏が、受講生を心底から感動させました。寿獅子に頭を噛まれた幸運な受講生も沢山いました。



市老連女性リーダー代表者会

7 月 20 日(木) 市総合福祉会館

1、第 39 回女性リーダー研修会
「クラブ活動を楽しむ 8 つのヒント」講演会
講師 池田哲也氏 11 月 29 日

2、女性リーダーノルディックウォーキング体験会
10 月 12 日 名城公園

報告者 小早川かよ子

9 月 21 日(木) 市総合福祉会館

1、スマホ教室 9 月 26 日と 29 日 開催
希望者に、市総合福祉会館にて

報告者 小早川かよ子

区女性代表者会

7 月 26 日、山崎マザック美術館の、染色家、八幡はるみさんの作品展に行きました。



赤、緑、黄と色鮮やかなろうけつ染めや、金や銀箔をマラジュした、「ジェイブトダイ」と言う、絞り染めを開発。

近年は、コンピューターまで取り入れて、新たな染色美を発信中、今後いろいろな作品を、見せていただけそうです。

上階では、モネやピカソなどの作品を見つけて喜び、ランチおしゃべりを楽しみました。

報告者 佐近邦子

名東区歴史探訪

(11)

高社クラブ
宮地賢二

桶狭間の戦い(3/3)

強い風雨の中、信長の先導蜂須賀小六が、「この下の 1 帯の林中に、今川本陣旗本備えの人馬がひしめき、雨を避けている」と伝え、信長は薄雲を躍らせ斜面を下り、そのあとを樹間を突き抜けて織田勢が、今川旗本勢の真ただ中に突入。今川本陣旗本勢は屈強の精鋭ではあったが、不意を突かれ戦闘陣形を取る間もなく、分断された。戦乱の中、信長の馬側にいた桑原甚内が、義元の一団を見つけ、信長近習の剛の者、服部小平太と毛利新助が一団に飛び入り、新助が義元的首級を上げた。柴田権六はこの戦いで、敵将庵原右太夫を討ち取っている。桶狭間から凱旋した信長は、熱田神宮に参詣し、神霊の加護に感謝し、神馬一頭を献じた。

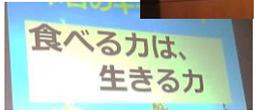
義元の子氏真は、徳川家康の弔い合戦のすすめに応ぜず、以降衰退の一途をたどった。

次回は、秀吉の台頭です

教養講座第 2 日目 10 月 3 日(火)

第 1 時限 講演「高齢期のフレイル予防～食べるを支援する」徳永佐枝子教授(東海学園大学)
「食べる力は、いきる力」です。食が細くなることは、病気や口腔内の不具合、嚥下障害などの身体的原因だけでなく精神面やコロナ禍の様な社会的原因などでも起こります。

病気でもないのに痩せてきたら、フレイルかもしれないと考えて下さい。高齢期の痩せは肥満よりも死亡率が高くなります。特に粥など流動食に変わった時などは栄養不足になりがちで、意識的にしっかり食事を摂ることを心掛けて下さい。



第 2 時限 落語 藤家宿六師匠

“出身の佐久島は人口 200 人で泥棒もいない、が、ある日観光客の財布がなくなった。お巡りさん、同じ仕掛けをして泥棒を誘うと、現れたのは、カラス。その巣から財布が見つかり、これが「おとり捜査」と前振り。

落語は、ある客が、3 円に値切って買った壺を「大きさを間違った！」と店に返しに行き、3 円で下取りさせ、「最初の 3 円とこの下取りの壺 3 円で 6 円となる」と 6 円の壺をだまし取る「壺算」の一席、これがホントの「思う壺」。

漫談 経大亭勝笑師匠

“お年寄り、騙されやすい。豊川のお婆あさん、孫を騙る詐欺電話に騙され、犯人に、600 万円を渡した。どうして？ 犯人のい〜なり(稲荷)になった！” 詐欺の漫談のあと、最後に、“受付で渡した私の講演チラシ、その中の 50 枚に「記念タオル贈呈」とあります。” 全員慌ててチラシを眺めると、“もう騙された！ 人の好い皆様お気を付け下さい！”



編集後記
保護イヌが昨年 11 月に来た。5 歳のヨークシャーテリアの牝で、1.5kg の痩せっぽちゃだった。保護イヌと云うのは、純血種を残すため 5 歳まで子を産ませ続け、時には帝王切開もあつたよ。うだ。歯は下顎の犬歯 2 本を残して歯槽膿漏で失くなった。目を初めて顔を合わせたときは、目が光が無く抱っこも知らなかったが、食欲は旺盛で便も正常、胃腸は丈夫なようでした。今はおもちゃで遊び「ここが私の家」と思っているようで、体重 2kg になり毛並みも色良く毛足も長くそれらしくなりました。あととは車を怖がらず外歩きが出来るように訓練することです。軽やかな散歩が楽しみです。

伊神名帆子